

## 草の根・人間の安全保障無償資金協力 供与式

### ロライマ州アミーゴス協同組合ごみ処理整備計画

2014年6月6日、山崎和夫在マナウス日本国総領事、ボア・ビスタ市のテレザ・スリタ市長、ダニエル・ペイショット環境局長、マリア・ルイザ・カンポス・ロライマ州工業連盟会長代理らの出席の下、ロライマ州ボアビスタ市ごみ処理施設においてロライマ州工業連盟に対する日本国政府による草の根・人間の安全保障無償資金協力案件「ロライマ州アミーゴス協同組合ごみ処理整備計画」の供与式が開催されました。

被供与団体： ロライマ州工業連盟

同州に所在する工業分野の企業を代表する組合が加盟する経済団体で、主に経済調査の実施、貿易支援、政府への提言等の企業支援を行っています。また、傘下に全国工業職業訓練機関（SENAI）や工業社会機関（SESI）を有し、ブラジル工業界の人材育成や社会福祉にも貢献しています。

供与日：2014年6月6日

供与限度額：98,641米ドル

計画内容：ロライマ州工業連盟が支援し、ボアビスタ市ごみ処理施設内で活動しているアミーゴス協同組合に固形ゴミの再生処理設備を提供しました。再資源化が可能なごみを適切に処理し資源の有効利用に役立てるとともに、組合員の生活向上に寄与します。また、本機材が整備されたことを受け、ボアビスタ市役所は機材の盗難を防ぐフェンス設置などアミーゴス協同組合の活動場所をリフォームしました。

供与式の様子と供与機材

